

ニツ井高校キャリア教育年間指導計画 【3年生】



【本校生徒が目指す人間像】

社会の一員としての自覚を持ち、自分を律し、他者を思いやり、
周囲と協調しながら、目標に向かって努力することができる人間

【二高スタンダード】

学力の向上

- 授業の規律を守ることができる
- 授業で自分の考えを積極的に発言することができる
- 家庭学習を自分で計画的に行うことができる

生活習慣の確立

- 元気よくあいさつ、返事をする事ができる
- 身だしなみを整え、ルールを守って生活することができる
- 自分の持ち物を管理し、身のまわりを整理整頓することができる

社会性の形成

- 責任を持って自分の役割を果たすことができる
- 相手の話を聞き、自分の考えをしっかりと伝えることができる
- 集団の中で互いに理解し合い、協力し合うことができる

	学力の向上	生活習慣の確立	社会性の形成
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ 各教科のシラバスについての説明を受けて、学習の仕方や年間の学習計画、どのような力を高めていくのかを理解し、より主体的に学習に臨む意識を高める。 □ 提出物の期限を守る意識を高める。 □ 進路希望達成に向けて、資格取得の実現や学習成績の目標到達のために、授業に集中する。 □ 定期考査に向けて、目標を定めるとともに、計画的な家庭学習の充実を図る。その際に、繰り返し学習する習慣をつけるよう意識付けをする。 □ 定期考査の結果を自己評価し、今後の学習目標を定める。 □ 授業アンケートや定期考査の結果を踏まえて、1学期の学習状況を振り返り、自己評価する。 □ 夏季休業中の課題や2学期当初のチャレンジテストに向けての学習計画を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 最上級生として学校生活の全ての分野で、1、2年生の手本となる生活態度を示す。 □ 担任等との面談において「面接シート」を活用し、卒業後の生活設計を描き、進路希望実現のため準備をする。 □ 「進路のしおり」を活用し、進路受験先を確定する。 □ 交通安全講話により、運転免許取得後にも事故の被害者・加害者とならないための自覚を高める。 □ 「思いやりアンケート」により自分や周囲の生活態度や友人関係を振り返る。 □ 整容指導や清掃活動等を通して、身だしなみや環境整備について互いに確認し合う。 □ 望ましい優先順位の付け方を意識させる。 □ 1学期の反省を踏まえて、夏季休業中の生活 	<ul style="list-style-type: none"> □ 3年生の年間行事の説明を受け、卒業後の自分をイメージし、進路希望達成の計画を具体化する。 □ 対面式等の生徒会行事を通し、最上級生としての自覚を持ち、1、2年生を啓蒙する。 □ 生徒総会に参加し、生徒会活動の活発化に向け、下級生に範を示す。 □ 「強歩大会」への参加により、学年を超えた一体感を感じるとともに、協力してくれる保護者等への感謝の気持ちを表現できるようにする。 □ 「白神プロジェクト」の講座、フィールドワークのレポート作成、発表により表現力を高めるとともに、生徒同士で白神山地を含めたふるさと秋田の魅力への理解を深め合う。 □ 応募前見学やオープンキャンパスへの参加を通して、卒業後の自分のあり方を考えるとともに、自分の適性について考慮する。
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ チャレンジテストの結果を踏まえて、学習の成果と課題を明らかにするとともに、進路希望達成を含めて2学期の学習目標を定める。 □ 提出物の期限を守る意識を高める。 □ 中間考査の結果を自己評価し、授業や家庭学習への取組について、改善点を明らかにする。 □ 進路決定後も継続して学習するよう指導する。 □ 授業アンケートや期末考査の結果を踏まえて、2学期の学習を振り返り、自己評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 面接週間において「面接シート」を活用し、2学期の目標や進路目標に向けての努力事項を確認する。 □ 望ましい優先順位の付け方を意識させる。 □ 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。 □ 進路希望達成に向け、あいさつ、身だしなみ等生活態度の一層の向上を図る。 □ 「道徳招聘講座」に参加し、自分のこれまでの生き方、在り方について考察する。 □ 2学期の反省を踏まえて、冬季休業中の生活についての計画を作成し、自己管理能力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「きみまちニツ井マラソン」への参加を通して、地域の一員としての自覚を高め、自分の役割を果たすとともに、地域の方々とのコミュニケーションに努める。 □ 就職・進学に向けた活動や受験を通して学んだことを整理し、社会人となるための準備を進める。 □ 「二高祭」の企画・運営を通して、自分の役割を果たし、互いに助け合い、協力し合う姿勢を身に付ける。また、ニツ井高校のよき伝統を下級生に引き継ぐ。 □ 生徒会役員選挙の「実践投票」により、1年後1年後には選挙権を持つ自覚を持つとともに、選ばれる側の責任について学ぶ。 □ 校内体育大会により、目標に向かって協力し合う態度を育み、クラスの団結を強化する。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ これまでの学習の成果と課題を明らかにし、3学期の学習目標を定める。 □ 提出物の期限を守る意識を高める。 □ 学年末考査の結果について自己評価を行う。 □ 今年度の学習を振り返り、成果と課題をまとめるとともに、卒業後に必要となる力の養成に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。また、学級や学年、部活動といった集団生活のマナーやルールについて考察する。 □ 望ましい優先順位の付け方を意識させる。 □ 賞状授与式や卒業式に参加し、高校生活を振り返るとともに、卒業後の社会人としての生活目標を定める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「模擬面接」や「進路体験発表」をして、1、2年生に進路に関心を持つきっかけを与える。 □ 賞状授与式や卒業式で自分の役割を果たすとともに、卒業生として1、2年生に感謝の気持ちを伝える。 □ 社会の一員としての自覚を持ち、職業観(将来の仕事)の実践を目指す。